

平成２８年度行政事業レビューシート（厚生労働省）												
事業名	公的職業訓練の効果的な実施に向けた調査研究及び検証事業					担当部局庁	職業能力開発局			作成責任者		
事業開始年度	平成２９年度	事業終了 （予定）年度	終了予定なし		担当課室	能力開発課			能力開発課長 波積 大樹			
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定											
根拠法令 （具体的な 条項も記載）	雇用保険法第63条第1項第2号及び第8号 雇用保険法施行規則第126条				関係する計画、 通知等	—						
主要政策・施策	子ども・若者育成支援				主要経費	社会保障						
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	職業訓練のニーズを把握し、職業訓練の幅広い職種や訓練対象者に対応する訓練コース(カリキュラム、教材等訓練手法)を継続的に研究・開発することにより、有効かつ効果的な職業訓練の継続的な実施を促進することを目的とする。											
事業概要 （5行程度以内。別添可）	近年、職業訓練においては、著しい技術革新、産業界及び訓練受講生のニーズへの対応はもちろん、今後の中長期的な展望に立った人材の育成等から幅広い訓練職種や職業訓練の高度化への対応、政府の重点支援である者に応じた職業訓練カリキュラム及び実施手法の開発に向けた対応が求められるところである。 これには、効果的な訓練コースの開発に向け迅速な研究や試行実施による検証が必要であることから、調査研究や試行実施を行うための体制等が整備されている独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構に対する委託により、事業の実施を行うものとする。											
実施方法	補助											
予算額・ 執行額 （単位：百万円）			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求					
	予算 の 状 況	当初予算	－	－	－	－	33					
		補正予算	－	－	－	－						
		前年度から繰越し	－	－	－	－	－					
		翌年度へ繰越し	－	－	－	－						
		予備費等	－	－	－	－						
		計	0	0	0	0	33					
	執行額		－	－	－							
	執行率（％）		－	－	－							
成果目標及び成果実績 （アウトカム）	定量的な成果目標		成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 29 年度	
	離職者訓練（施設内訓練） 修了者の訓練終了後3ヶ月 時点の就職率		離職者訓練（施設内訓練） 修了者の訓練終了後3ヶ月 時点の就職率		成果実績	％	－	－	－	－		
					目標値	％	－	－	－	－	80	
					達成度	％	－	－	－	－		
活動指標及び活動実績 （アウトプット）	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	調査研究に係る検討会実施回数			活動実績	回	－	－	－	－			
				当初見込み	回	－	－	－	－			
活動指標及び活動実績 （アウトプット）	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	開発職業訓練コース数及び教材等訓練手法活用コース数			活動実績	コース	－	－	－	－			
				当初見込み	コース	－	－	－	－			
単位当たり コスト	算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	X／Y X：当該事業に係る補助金執行額（千円） Y：開発職業訓練コース数及び教材等訓練手法活用コース数			単位当たり コスト	千円	－	－	－	－			
				計算式	/	－	－	－	－			

事業							
点検・改善結果	点検結果	-					
	改善の方向性	-					
外部有識者の所見							
点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
		事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
備考							
-							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-		
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-		
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。						
	厚生労働省 33百万円 (予算の交付) ↓ (補 助) A. 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 33百万円 (・職業訓練コース及び訓練教材等手法の開発 ・試行実施及び効果検証)						

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	-	-	-	-	-	-
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-	-	-	-	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-	-	-	-	-